

まとめの問題

1 () に当てはまる適切な語句を答えなさい。

- (1) 生まれてから大人になるまでの間に、身長や体重が急激に発育する時期が2回あり、これを (①) という。
- (2) 第2 (①) は、女子の方が男子よりも2年ほど (②) 始まるが、始まる時期や発育の程度には (③) がある。
- (3) 呼吸器官の発育は、呼吸数や (④) によって知ることができ、呼吸器官が発育すると、 (④) が増え、呼吸数が (⑤) なる。
- (4) 循環器官の発育には、拍出量や (⑥) が関係している。心臓が発育して大きくなると、収縮する力が強くなるため、1回の拍出量が (⑦) , (⑥) は減る。
- (5) 呼吸器官や循環器官をよりよく発達させるためには、中学生の時期に (⑧) を行うことがとても大切である。

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

2 () に当てはまる適切な語句を、ア～セの中から選びなさい。

- (1) 体の各器官の発育を促したり、そのはたらきを調節したりする物質に (①) がある。(①) をつくっている器官を (②) という。
- (2) (③) の成熟が進むと、私たちは、新しい命を生み出すことができる体へと成長し、男子では (④) , 女子では (⑤) が見られるようになる。特に、初めて起こる (④) を (⑥) , 初めて起こる (⑤) を (⑦) という。
- (3) (③) が成熟する時期は、一人一人 (⑧) いる。
- (4) 男子では、精巣が発育すると、成熟した精巣の中で常に (⑨) がつくられるようになる。たくさんの (⑨) は、精のうや前立腺からの分泌液と混ざって (⑩) となり、性的な興奮や刺激を受けたときに、尿道を通して射出される。これを (④) という。
- (5) 女子の卵巣では、性腺刺激ホルモンのはたらきによって、約1か月に1度、(⑪) が出される。これを (⑫) といい、(⑪) は卵管を通して子宮に向かう。
- (6) (⑫) の周期に合わせて、(⑬) は充血して厚くなり、受精が行われなければ、不要になった (⑬) は崩れて、(⑭) と共に体の外に出される。これを (⑤) という。

- | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|--------|
| ア. 血液 | イ. 月経 | ウ. 子宮内膜 | エ. 射精 | オ. 初経 |
| カ. 精液 | キ. 精子 | ク. 生殖器官 | ケ. 精通 | コ. 違って |
| サ. 内分泌腺 | シ. 排卵 | ス. ホルモン | セ. 卵子 | |

3 次の文のうち、正しいものには○を、誤っているものには×をつけなさい。

- (1) () 思春期は、体と共に心も大きく変化する。性への関心も高まり、異性や自分の体のことが気になるようになる。
- (2) () お互いの性に対する意識や行動の違いを理解し、自分らしさを大切にして、相手のよさを認め合い、高め合える人間関係を築いていくことがとても大切である。
- (3) () インターネットなどから簡単に性に関する情報が手に入るが、これらの中には不正確なものや、いたずらに性への好奇心をあおるような不適切なものは全くない。
- (4) () 心は、知的機能、情意機能、社会性などのさまざまなはたらきが、互いに関連し合っ成り立っている。心は、人や社会とのさまざまな関わりや、学習体験などによって誰でも全く同じように変化していく。
- (5) () 中学生の時期は、家族や友達とのさまざまな経験を通して、約束を守る、譲り合う、相手を思いやる、自分の振り舞いや発言に気を配るなどの社会性は、あまり発達しない。
- (6) () 私たちは、ものの考え方や興味・関心を広げ、さまざまな経験を積み重ねながら、社会性の発達とともに、よりいっそう自分を成長させていくようになる。

4 () に当てはまる適切な語句を、ア～サの中から選びなさい。

- (1) 私たちが何かをしたい、何か欲しいと思う心の動きを(①)という。
- (2) (①) は心の成長とともに複雑で多様になっていくが、その基本になるのは、食べたい、眠りたいといった生命を維持するための(②)である。そして、成長とともに人に認められたい、仲間になりたいといった(③)や、よりよい自分でありたい、自分の理想を実現したいというような、(④)を強く感じるようになる。
- (3) (①) の種類や強さには(⑤)がある。
- (4) ストレスとは、環境の変化や疲労、人間関係の葛藤などのさまざまな刺激によって心と体に(⑥)が掛かった状態をいう。
- (5) ストレスの原因となるものを(⑦)という。ストレスを感じたら、適切なやり方で(⑦)に対処することが大切である。
- (6) 思春期は心と体が不安定になりやすい時期である。大事なことは、(⑧)やストレスに適切に向き合い、(⑨)のように、心と体を成長させる力を身に付けていくことである。
- (7) 私たちの心と体は、(⑩)などのはたらきを通じて、互いに密接に(⑪)。

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| ア. 影響し合っている | イ. 個人差 | ウ. 自己成長を求める欲求 |
| エ. 社会的な欲求 | オ. ストレッサー | カ. 生理的な欲求 |
| キ. 対処できる | ク. 脳や神経 | ケ. 負担 |
| コ. 欲求 | サ. 欲求不満 | |